

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 静岡県立掛川西高等学校 福田 俊彦

2. 講師氏名: Isabel B. Frsnco 博士

3. 同行者氏名: なし

4. 実施日時: 平成 30 年 3 月 9 日 (金) 13:30 ~ 15:00

5. 参加生徒: 1年生 40人、2年生 39人、3年生 2人 (合計 81人)
備考: (例:理数科の生徒) 理数科の生徒

6. 講演題目: ClassMATE Collaboration for Education for Sustainable Development

7. 講演概要:

これまでコロンビアやオーストラリア、また、来日する前はアンゴラで研究されたり、教育活動に携わってきたこと経歴を最初に紹介。その後は慶応大学と協力して研究を続ける国連大学の博士ということで、持続可能な発展に関する研究内容の話が中心であった。iPad による検索などの作業や、グループワークを取り入れた活動のより生徒に飽きさせない講義を展開した。

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 100 分 質疑応答時間 5 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター(プレゼンテーション及びインターネット接続)使用による講演

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
予定していたが、2週間ほど前に来れなくなった(本人による日本語説明はなし)

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講師から聞いた「講義に役立つ用語」のリストを作り、調べさせてから参加した

10. その他特筆すべき事項:

生徒2人に1台の iPad を持たせ、「SDGs」などを検索し、互いに意見を述べたり考えたりする機会を取り入れて進行していった。最後はグループごとにまとめた意見を iPad に録画して提出するという課題が与えられ、あっという間の2時間であった。

(本校に iPad が 40 台以上あったことと、会場に WiFi の環境が揃っていたことで実現できた)